管機連Daily News

2026年11月19日（木）

≪ 今日の主なニュース ≫

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆25年度都道府県税収、4.5%増の26兆円で過去最高 歳出も増え4割赤字

・都道府県の税収が伸長。日本経済新聞社が集計した47都道府県の2025年度税収は総額26兆504億円と24年度から4.5%増。賃上げに伴う所得増などで個人住民税が伸び、比較可能な1975年度以降で最高。物価高などで歳出も増えており収支のゆとりはなお乏しい。2027年度税制改正の議論では大企業が集まる東京都の税収の地方への再配分が焦点に。

◆貿易赤字6カ月連続、10月4765億円 代替調達の原油価格高止まり

・財務省が発表した10月の貿易統計速報によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は4765億円の赤字。赤字は6カ月連続。米国から代替調達する原油価格が高止まり。輸出額は前年同月から21%増の11兆7688億円と、1カ月間の輸出額としては過去最高。14カ月連続で増加。このうち米国向けやアジア向けの輸出額も過去最高だった。

◆10月の訪日客、0.4%増の391万人 欧米好調で過去最多

・日本政府観光局（JNTO）が発表した10月の訪日客は391万2500人と前年同月に比べて0.4%増。増加は3カ月ぶりで単月として過去最多を更新。中国客の減少は続くものの、秋の行楽シーズンでアジアや欧米からが好調。フランスは9.2%増の6万3600人、ドイツは10.5%増の6万1900人。いずれも単月として過去最多。インドとメキシコは年間の過去最多を更新。

≪ 業界ニュース ≫

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆置き配、玄関前に荷物で「配達完了」 トラブル相次ぎ国交省が指針

・国土交通省は玄関前に荷物を届ける「置き配」に関する宅配事業者向けの指針を近く公表する。業者が届け先の玄関前など指定された場所に置いた時点で配達が完了したとみなす。盗難や破損など相次ぐトラブルを受け、責任を明確にする。20日からパブリックコメント（意見公募）を実施し、2026年内に公表する。

◆建設業の賃上げ実施率85.1%、15産業で下から3番目 厚労省調査

・建設業で2026年に1人当たり平均賃金を「引き上げた」または「引き上げる」と答えた会社の割合が85.1%にとどまった。集計対象の全15産業中、ワースト3位。人手不足や政府の賃上げ政策などを背景に活発だった賃金上昇の勢いに息切れが見えている。厚生労働省が26年10月21日に「令和8年賃金引上げ等の実態に関する調査」結果の概要をまとめた。

◆エディオンがリフォーム人材1.5倍 30年までに、売上高1000億円目標

・エディオンはリフォーム事業の提案や商談などを担う人材を2030年までに約1.5倍に増やすと発表。30年までに同事業の売上高を1000億円に拡大する目標を25年12月に打ち出し、達成に向けて人材育成を強化。店頭で提案する「プレゼンター」と見積などを担う「クローザー」が約1000人、売上高1000億円の目標に合わせて専門員も1500人程度に増やす。

≪ 注目商品 ≫

■日ポリ化工、「第2のリビング」提案 温浴空間を開発

・住まいの中で温浴と趣味の時間を楽しむ新たな空間「リカバリールーム」を発表。浴室の代替ではなく、温まりながら読書や映像鑑賞などを楽しめる「第2のリビング」として提案。室内を加温・加湿し、温まった石の床でくつろげる空間。身体を温めながら心身を整える時間へ転換することを狙う。



■グローエ、ミニマルな浴室水栓「アリュール」

・プレミアムサブブランド・GROHE SPAのバスルーム水栓「ALLURE（アリュール）」シリーズから新たに4色を発売。アリュールシリーズは、正方形のプレートと円柱形を組み合わせたミニマルかつ洗練されたデザインが特徴の浴室・洗面用水栓。



■アイカ工業、マグネット対応の不燃化粧板

・意匠性・耐久性・施工性に優れたメラミン不燃化粧板にマグネット機能を追加。掲示用マグネット、フック、小棚などのマグネット収納を使用して、デッドスペースとなりがちな壁面をスマートに有効活用できる。住宅や医療・福祉施設などの非住宅にも適用。

